

# 『さっきやま魂』

R3. 12. 24 第17号

発行人：校長 中山 末永

## 2学期に変わったこと！

本日、終業式を行い、長い2学期が終わりました。子ども達は、78日間の学校生活を送り、1学期とは違った、一回り成長した姿を見せてくれました。終業式の中では、「特に嬉しかったこと」という内容で下記のことを話しました。

### 【にこにこ挨拶】

毎朝、子ども達の登校の様子を見ながら通学路を歩いていますが、自分から挨拶する子どもが増えてきたと感じています。中には、遠くから「おはようございます」と元気よく挨拶する子どももいます。子ども達の姿から、いい気分で登校していることが分かり嬉しい気持ちになりました。

### 【話の聞き方】

これまでも何度かお伝えしてきましたが、ますます聞き方が上手になったと感じています。特に嬉しいのは、うなずいたりつぶやいたりする「反応」があることです。反応するという事は、しっかり考えながら話を聞くことができているという証拠です。私たちは、たくさんの情報を目や耳から得ることができますが、それを生かせるかどうかは本人の気持ち次第です。子ども達の心がしっかり育っていることをとても嬉しく思っています。

### 【靴並べ】

「履き物をそろえる」ことも、力を入れて取り組んできました。6年生のアイデアと呼びかけにより、今では下駄箱の靴のかかどが揃った状態できれいに並んでいます。また、トイレのスリッパもきちんと並ぶようになりました。「履き物が揃うと心も揃う」とも言われます。子ども達が落ち着いて学校生活を送ることができた要因の一つとして、「ものを大切に扱う」気持ちが育ってきたからだと思います。

### 【もくもく掃除】

寒くなると、冷たい水を使った雑巾がけもつらくなりますが、子ども達は手を真っ赤にしながらも黙々と掃除に取り組んでいます。子ども達の頑張りで、廊下や階段がきれいになってきたように感じています。校舎は古くなってきていますが、「きれいな学校にしたい」という気持ちをもって一生懸命頑張っています。

この他にも変わったことがたくさんあり、子ども達の頑張りと確かな成長を感じています。コロナ禍が続く2学期でしたが、充実した毎日をご過ごせたことにとても満足しています。



## いよいよ冬休み



「あと〇日で冬休みだあ。」

校長室にいと、嬉しそうなる子ども達の声がか聞こえてきます。廊下に掲示した「カウントダウン」を見ながら、「楽しい冬休み」のことで頭がいはいようです。年末年始で慌ただしい毎日をご過ごすことになりますが、すがすがしい気持ちで新年を迎えられたらと思っています。保護者の皆様・地域の方々には、いつも温かく見守り、力強くサポートしていただき、本当にありがとうございました。令和4年もどうぞよろしくお願ひ致します。それでは、良いお年をお迎ひください。